

剣淵町の助成事業

(平成31年度行政執行の重点事項別)

福祉・医療の拡充と未来へつなげる教育振興

事業名	剣淵町外出支援サービス事業
内容	通院時に利用するハイヤー・タクシー利用料金の一部助成を通して、通院時の身体等の負担軽減を図ります。
対象者	町内に居住する概ね65歳以上で、疾病による身体虚弱、又は心身障がいの理由により、公共交通機関を利用することが困難、かつ町内に医療機関に送迎することが可能な親族がいない方です。
対象事業	町内の医療機関のほか、名寄市から旭川市の範囲の医療機関への通院に係る営業車利用料金の一部を助成します。一人当たり月間片道4回(年間最大48回)を限度とします。
補助金額	営業車利用料金の半額、1回当たり5,000円を上限に助成します。
問合せ先	健康福祉課福祉介護グループ 34-3955

事業名	剣淵町生涯学習活動団体交通費助成金
内容	自発的、主体的に町内諸団体が行う生涯学習に関わる事業または活動に寄与するため、事業などを実施する際の交通費の負担軽減を図ります。
対象者	町外で行う自主企画の研修会や競技大会に参加する団体(社会教育・社会体育・学校教育関係団体、社会福祉・農業・商工業関係団体など)に所属する会員のうち、参加人員がおおむね5人以上の参加者 観光や慰安または遊戯、物品の商談や契約などは対象外です。
対象経費	事業または活動の実施に必要な交通費で、原則参加人員によって借上げバスまたはタクシーとなります。ただし、有料道路の料金および駐車料金は各団体の負担です。
補助金額	対象経費の10分の7以内の額(上限10万円)で、1団体につき年度5回まで町有バスを利用したときは、限度回数5回からその利用した回数を差引きます。
その他	事故などの一切の責任は、助成金を受けた団体が負うものとします。
問合せ先	教育課社会教育グループ 26-9025(直通)

事業名	剣淵町社会教育関係競技大会・研修会出場等補助金
内容	町外での競技大会または研修会に出場、あるいは参加する際に要する経費の負担軽減を図り、本町における社会教育・社会体育活動などの振興に資すること。
対象競技大会・研修会	町外での社会教育・社会体育関係団体、あるいは学校教育関係団体の競技大会 原則、予選大会を経ての全道または全国規模の大会への出場、全道規模以上の指導者研修会への参加
対象者	社会教育・社会体育関係団体、学校教育関係団体に所属する町民 選手のほか、競技大会の開催要項などで示された場合、監督(責任者)も対象(町民に限る)になります。
対象経費	交通費、宿泊費および参加料(全て実費) 交通費と宿泊費は、町職員の旅費基準を上限とします。
補助金額	対象経費の10分の7以内の額で、全道および全国規模の大会それぞれ年度1回 個人戦および団体戦種目のある団体は、別々に出場する(大会日が異なる)場合に限り、それぞれ年度1回とします。
その他	事故などの一切の責任は、補助金を受けた方(団体)が負うものとします。
問合せ先	教育課社会教育グループ 26-9025(直通)

コミュニティづくりと安全安心な環境整備

事業名	剣淵町住宅新築・改修促進助成事業	
内容	町民が安心して住み続けられる住まいづくりを進めるため、住宅の新築・改修ともに一部の工事費に対し、補助金を交付します。	
対象者	町内に住所を有し居住する個人、または本町に居住しようとする個人 工事費用の総額が100万円以上。	
補助金額・率	新築工事60万円 改修工事30万円(3分の1を剣淵町共通商品券で交付します。) 町外業者が施工する場合、補助額は2分の1になります。	
問合せ先	町づくり観光課企画商工観光グループ 26-9022(直通)	

事業名	剣淵町人材育成研修派遣事業	
内容	剣淵町の個性豊かで活力に満ちた地域づくりを進めるため、郷土を担う町民を道外及び海外に研修派遣することにより、広い視野と創造性豊かな人材を育成し、地域活性化ならびに産業振興の推進を図ります。	
対象者	町内に住所を有し、研修を積極的に行おうとする方	
補助金額・率	補助対象経費の2分の1(上限10万円)	
問合せ先	町づくり観光課企画商工観光グループ 26-9022(直通)	

事業名	マツダ車購入助成事業	
内容	マツダ(株)の新車購入に対し助成します。剣淵町には自動車メーカーマツダ(株)の冬季テストコースがあり、マツダ車販売の拡大・支援を通しマツダ(株)の好業績が続くことにより、マツダ(株)関係者と広く交流と親交を深め、地域活性化を図ります。	
対象者	町内に住所を有し、車を使用する個人、あるいは町内に事務所 または事業所を有し、事業を営む企業	
補助金額	1台5万円	
問合せ先	剣淵・マツダとふれあう会 生出 豊(緑町 34-2255) 藤原光男(仲町 34-3782) 町づくり観光課企画商工観光グループ 26-9022(直通)	

次世代へつなぐ産業振興とブランドの確立

事業名	剣淵町農商工業新規就業奨励金支給事業	
内容	担い手の確保と定着を図るため、剣淵町内で新たに農業及び商工業に担い手として就業した方に対し、奨励金を支給しています。	
対象者	・開業または就業時の年齢が45歳未満で5年以上就業が見込まれること。 ・もっぱら商工業の生産販売に精励する方であること。 ・次のいずれかにより新規就業した方であること。 (1) 町外から新規参入し町内で開業する方 (2) 町内出身であり、新規学卒又はUターンなどにより後継者として町内の親元に就業する方 (3) 町内の商工業に係る会社法人などの構成員として就業する方	
補助金額・率	金額:(1) 配偶者がいる場合: 1月あたり 3万円 (2) 配偶者がいない場合: 1月あたり 2万円 期間: 就業の日から3年間 4月及び10月に支給	
問合せ先	農業 農林課農林グループ 34-3311(直通) 商工業 町づくり観光課企画商工観光グループ 26-9022(直通)	

事業名	剣淵町起業化支援事業補助金
内容	町内における経済活動の創出を促進するため、新たに起業を目指す方に対し、事業経費の一部を補助金として交付します。
対象者	5年以上継続して、起業した事業を展開する見込みのある方とします。 ・個人・グループ 現在事業を営んでいない方及び現在営んでいる事業と異なる分野の事業を始めようとする方（起業後2年以内に法人化する計画であること） ・法人 現在営んでいる事業と異なる分野の事業を始めようとする方
補助金額・率	補助金額は300万円を上限とし、補助対象経費の2分の1以内で予算の範囲内の額を補助金として交付します。
問合せ先	町づくり観光課企画商工観光グループ 26-9022（直通）

事業名	剣淵町新商品開発・販路開拓支援事業補助金
内容	剣淵産品の高付加価値化や事業者の取引先の拡大を促進させるため、新たな商品やサービスを開発しようとする方及び商品やサービスの販路を開拓しようとする方に対し、予算の範囲内で事業経費の一部を補助金として交付します。
対象者	町内に所在して事業を営む個人事業者（グループ、団体、協業体などを含みます。）及び法人とします。（町外に所在する企業などに係る町内営業所、支所及び支店を含みます。）
補助金額	補助金額は100万円を上限とし、補助対象経費の4分の3以内で予算の範囲内の額を補助金として交付します。
問合せ先	町づくり観光課企画商工観光グループ 26-9022（直通）

事業名	剣淵町中小企業等UIJターン者就業奨励金支給事業
内容	地方での定住や移住を希望する方の確保は重要であることから、中小企業等の新規就業者に対し奨励金を支給することで、定住人口の確保を図ります。
対象者	・町外に1年以上居住し、剣淵町に移住した方 町内在住新規学卒者で、おおむね1年以内に町内の中小企業等に就業した場合も含みます。 ・修業時の年齢が満45歳未満で、3年以上の就業が見込まれる方
補助金額	ひと月あたり2万円で2年間支給します（計48万円）。 支給は基本4月と10月の年2回です。
問合せ先	町づくり観光課企画商工観光グループ 26-9022（直通）

交流人口の拡大と観光振興の拡充

事業名	剣淵町姉妹友好都市交流推進事業
内容	国内の姉妹都市（富山県射水市）友好都市（香川県さぬき市）との人材交流の促進を図るため、交流事業の一部の経費（交通費）に対し、補助金を交付します。
対象者	町内に住所を有する方で、5人以上の団体およびグループ
補助金額・率	姉妹友好都市間の往復交通費の2分の1（上限3万円）
問合せ先	町づくり観光課企画商工観光グループ 26-9022（直通）